

製品名: CD16 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82010**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	29kDa

抗原情報

遺伝子名	CD16
別名	FCGR3A; FCG3; CD16A; FCGR3; IGFR3; IMD20; FCR-10; FCRIII; FCGRIII; FCRIIIA
遺伝子 ID	2214.0
SwissProt ID	P08637
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD16 (AA: 追加 17-208) の精製された組み換え断片。

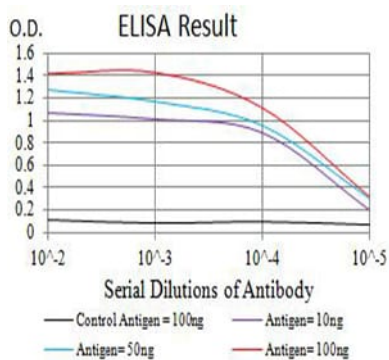
背景

この遺伝子は、免疫グロブリン G の Fc 領域の受容体をコードし、抗原抗体複合体の循環からの除去をはじめ、様々な抗体依存性反応に関与しています。この遺伝子 (FCGR3A) は、1 番染色体に位置する近隣の遺伝子 (FCGR3B) と高い類似性を示しています。この

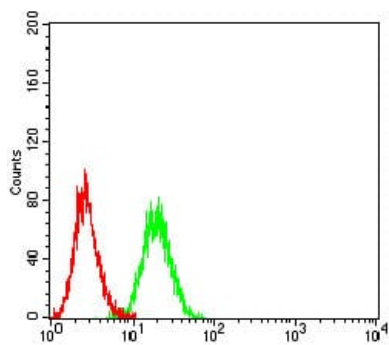
遺伝子によってコードされる受容体は、膜貫通ペプチドを介して固定された膜貫通型糖タンパク質としてナチュラルキラー（NK）細胞上に発現しますが、FCGR3Bは、受容体がホスファチジルイノシトール（PI）結合を介して固定された多形核好中球（PMN）上に発現します。この遺伝子の変異は、再発性ウイルス感染症、全身性エリテマトーデス、および同種免疫性新生児好中球減少症への感受性と関連付けられています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションがみつかっています。

研究分野

画像データ



黒線：コントロール抗原（100 ng）；紫線：抗原（10 ng）；青線：抗原（50 ng）；赤線：抗原（100 ng）



CD16 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Ramos 細胞のフローサイトメトリー分析。